白鷹町学校の在り方についての保護者等アンケート(速報)

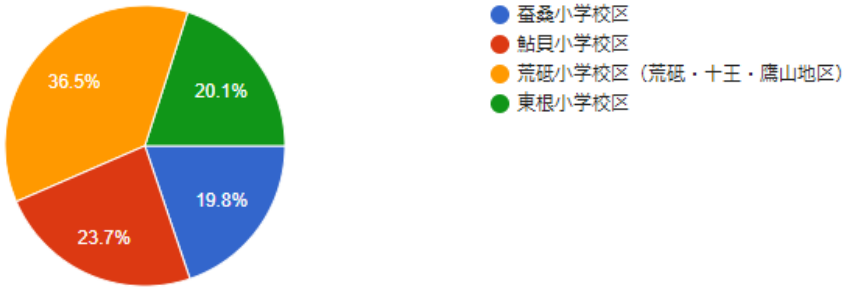
※アンケート結果の記述部分については、速報版のため抜粋した意見になります。

資料５中学生以下の子供がいる世帯数 621 中 384 世帯から回答。回答率 61.8%。

皆様からいただいたすべてのご意見は QR コード（町 HP）からご覧いただけます。

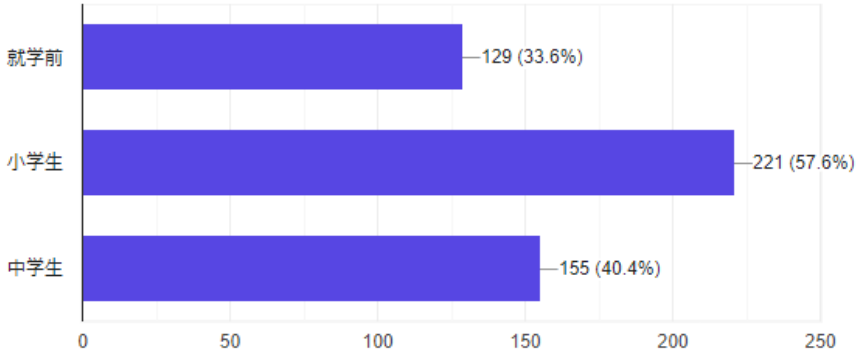
問 1 お住まいの小学校区はどこですか。
（どれか 1 つを選択）

384 件の回答



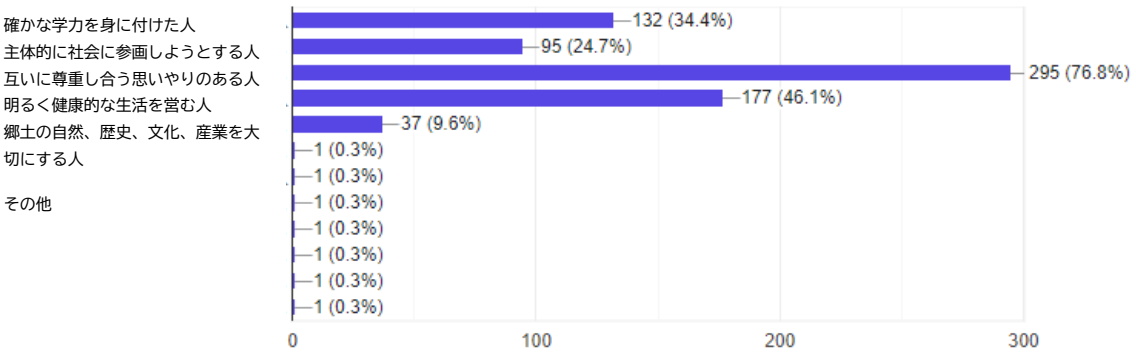
問 2 お子様は次のどれにあてはまりますか。
（あてはまるものすべてを選択）

384 件の回答

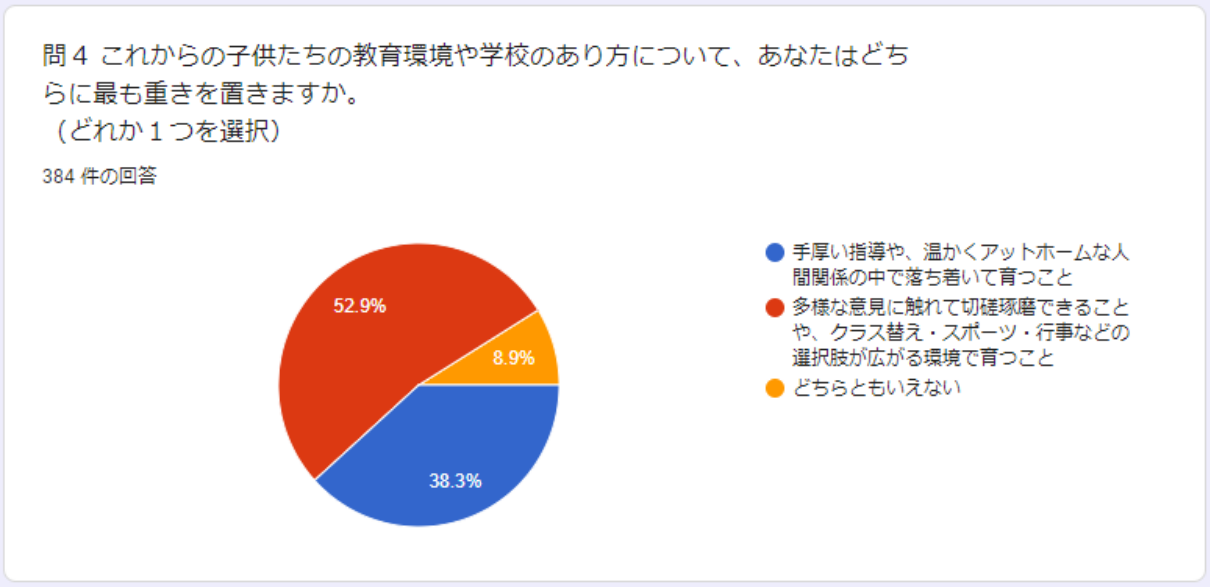


問 3 学校教育を通して、本町の子供たちがどのような人に育ってほしいですか。
（主なものを 2 つ選択）

384 件の回答



【その他　自由記述】
・コミュニケーションができ、他者を認められる人。自分の意見が言える人。
・子供たちが自分に自信を持ち、自分を大切にできること。そこから人を大切に思える人になってほしい。
・健康的で物怖じせず、自分をしっかりもって人生を楽しめる人。
・小学１～６年まで６年間あるので、それぞれの段階で成長を求める部分は変わってくると思う。
・学力を付けつつ、体をたくさん動かし、友達としっかりコミュニケーションをとれる人。



【理由】
◇手厚い指導や、温かくアットホームな人間関係の中で落ち着いて育つこと
＜手厚い指導と安心感＞
・一人ひとりが安心できる環境の中で、自分らしさを発揮することができ、先生方や友だちとの信頼関係を土台に、自己肯定感や他者への思いやり、協調性が育まれ、仲間と支え合いながら成長することができると思うから。
・地元の人との関わりや、同じ地区の子どもたちとの関わりを深めながら、育って欲しい。一人一人に目が届きアットホームな環境で、友だちとののびのびと関わりの中で学校生活を送れたら嬉しい。
・「多様な意見に触れて～」の教育環境は、どんな状況であれ工夫次第で実現可能だと思うが、手厚い指導やアットホームな人間関係は、作り上げるまでに時間がかかると予想されるから。

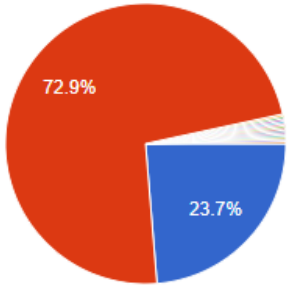
◇多様な意見に触れて切磋琢磨できることや、クラス替え・スポーツ・行事などの選択肢が広がる環境で育つこと
＜多様な経験と視野の拡大＞
・たくさんの仲間とともに学習した方が、学習面においても、生活面でも、精神的にも力がつくと考えるため。
・進学、就職を見据え、いずれ大きな社会に出ることを考えると、手厚い指導もありがたいが、社会に出る準備ができるようにするため。クラスの人数が少なく学習でも運動でも、張り合いがなく更なる向上が望めない、実力が出しきれず苦労しているため。
・これから成長していく過程で色々な人と出会い自分とは違う考え方などに触れる機会が多くある事で、子ども自身も多角的に物事を考えられるようになって欲しいと思っています。スポーツや行事でも色々と経験して、その過程を通じて仲間と協力する事や一緒に楽しみ思いやりや協調性なども学んで欲しいです。
・地域ごとに小規模校を維持することよりも、子どもたちがより多くの仲間と学び、成長できる環境を整えることを優先してほしいです。

◇どちらともいえない
＜両立の重要性＞
・どちらも重要で目指すものであり、どちらに最も重きをおきますかではなく、どちらも同様に目指す両輪です。
・どちらも必要。選択肢が広がる環境だとしても、手厚い指導で落ち着いて育ってほしい。

問5　今後、複式学級となる小学校が見込まれる中で、「学校や学級の在り方」について、あなたの考えに近いものをお選びください。
（どれか１つを選択）

※複式学級
児童生徒の数が、国が定める学級編制の標準（2学年で16人、小学校1年生を含む場合は８人）に達しない場合に、２つの異なる学年を合わせて１つの学級として編制したものを指します。担任の配置は、学級で１名となります。

384 件の回答



- 複式学級になったとしても、現在の学校の場所や規模を維持した方がよい
- 子供たちの多様な経験や集団活動の確保のため、小学校の統合（複数の小学校同士をまとめることや小学校と中学校を含め、町全体で見直すこと）を検討した方がよい
- その他

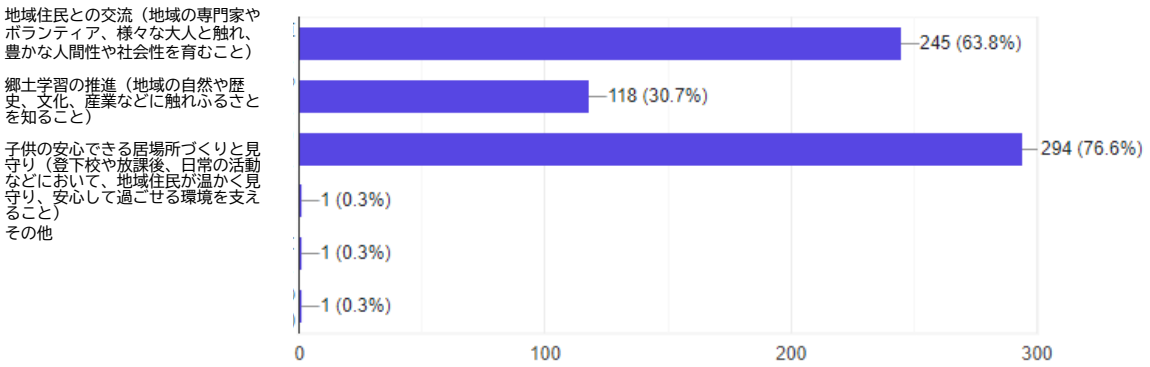
【理由】
◇複式学級になったとしても、現在の学校の場所や規模を維持した方がよい
＜小規模校の良さ＞
・少人数の方が学習指導を安心して受けられる。少人数の方が存在意義を感じやすい。
＜地域とのつながり＞
・自分たちも学んだ学校が存続してほしいという思いもあり、地域の伝統等も受け継いでいってほしいと思うから。
・最低でも、今の小学校は残すべきと思います。
各地区のいいところは、地域性によって小学校に反映されていると感じています。
小学校まで統合してしまうと、各地区のいいところが埋もれていってしまうことが懸念され、中心の学校に統合された場合、他の地区に住むメリットが無くなるので周辺の人口はどんどん減少する恐れが高くなります。
・私自身、複式学級で育ち良かったと思っている。子供達の数が減り町としては統合せざる終えないのかとは思うが、小学校の過程はそれぞれの地域の中で育てられた方が地元愛が育ってありがたみが感じられるのではないかと思う。
・子どもたちにとって、慣れ親しんだ学校や地域、友達とのつながりは、安心して学び成長するための大切な環境だと思います。

◇子供たちの多様な経験や集団活動の確保のため、小学校の統合（複数の小学校同士をまとめることや小学校と中学校を含め、町全体で見直すこと）を検討した方がよい
＜統合によるメリット＞
・人数の少ないクラスより人数の多いクラスの方が子ども同士の接点も増えていいと思う
保護者のコミュニティも白鷹町全体で広がると思う
・少人数や複式学級では、集団生活を通じて学べることに限界があると感じます。子どもたちが多様な考えに触れ、切磋琢磨できる環境を整えるためにも、町内すべての小学校の統合を検討すべきだと考えます。
・中学校で一緒だとしても、思春期真っ只中で他校の生徒と仲良くなれなかったりするので、早めに統合した方が仲良くなり、もっとより良い学校生活を過ごせるようになると思います。運動会なども少人数で競技も少ないのは、なんとなく寂しい。
＜複式学級や少人数の懸念＞
・複式学級では二学年に対して働きかける分、どちらか一方が待つ時間が発生してしまい学ぶ時間が減少すると考えるため。また、複式であっても少人数には変わりなく、選択肢が広がる環境で学ぶためには統合がよいと思う。
・複式学級になった場合、数年間の運営は良くても長期的な部分で見ると人件費の部分などで負担になってくるのではないか。子供たちの経験としてもできるだけ大人数で、授業・行事を受ける機会があった方が望ましいと考える。

◇その他
・段階を経て小中一貫にしても遅くはないと思う。

問6　これからの学校教育の充実に向けた「地域の関わり」について、どのような観点を重視すべきだと思いますか。
（主なもの２つを選択）

384 件の回答



【その他　自由記述】
・地域や町の実情を知り、課題を解決して発展させていこうとすることが地域との関わりにつながると考える。
・運動会や学習発表会への地域の方々の参加（応援・見学）

【問７】今後の学校の在り方や、子供たちの教育環境についてのご意見を自由にお書きください。

◇学校統合と複式学級に関する意見
・少子化で、統合など仕方ないのかもしれませんが、中学校が一つになったので、小学校はやはり地元に通わせたい。自分の住んでる地域のよさを小学校のうちに知っておいた方がいいと思う。生まれたところはいつまでも思い出として語り継がれます。
・複式学級はデメリットの影響が大きい
一学年 20 人以下であれば、すぐにでも白鷹町の小学校は 1 校に統合すべき。複式学級やその運営に知恵を絞るより、統合時の遠方者の登下校の方法に知恵を絞ったほうよい
・少子化が進み、学校の在り方を見直す必要があることは理解しています。しかし、子どもたちにとって、慣れ親しんだ学校や友達、地域とのつながりは、安心して成長するための大切なものだと思います。
学校統合によって学習環境が充実する可能性がある一方で、環境の変化による子どもたちの心理的な負担や、通学距離・時間、安全面への影響も心配です。
・実際に子供を育てて る親や、近年子育ての経験のある方が中心となって考えていただき、町の為ではなく子供達とその親達の為にはどうすべきかを考えて頂きたいです。昔はこうだったという事は通じないので、昔ではなく今とこれからを考えていただけたらと思います。

◇教育環境に関する意見
・この多感な時期な白鷹町に在住しているからこそできることや得られる知識をたくさん持って社会に出られたらいいなと思います。
・子供一人一人の個性や能力を大切にし、勉強だけでなく、思いやりや協調性、自分で考えて行動する力を育てる学校であってほしいと思います。また、子供たちが安心して楽しく学校生活を送れるよう、いじめの防止や先生方の負担軽減にも取り組み、家庭や地域と連携しながら、すべての子供が平等に学べる教育環境を整えてほしいです。

◇教員の負担軽減と指導体制に関する意見
・先生の負担が大きくなっている今、子どもたちにきちんと向き合える余裕を先生に持ってほしい。先生方が心身に余裕を持って働ける環境を整えることは、子どもたちへの丁寧な指導や、安心して学校生活を送れる環境づくりにもつながると考えます。学級編制だけでなく、教員の配置や支援体制も含め、先生方の負担を軽減し、子どもたちにとってよりよい教育環境となるよう検討していただきたいです。
・子どもの人数が減ることで、教員の人数も減るが、大規模、小規模学校に関係なく教員の必須の仕事数は同じ。小規模学校の教員が複数の仕事を担うことで、大切な授業について研究する時間が減り、指導力が低下するのは困る。また、時間に追われ、子ども達のサインを見逃してしまっている教員が増えているように感じる。子ども達と過ごす時間を楽しみ、大切にしてくださる先生が増えることを願っています。そのためにも適正な児童数、教員数の配置をお願いします。

◇地域社会の連携と安全・安心な生活環境に関する意見
・地域との繋がりや郷土愛を育む機会を積極的に取り入れてほしい。（増やしてほしい。）
・これまでの良いものを大切に受け継ぎながらも、変えるべきところは柔軟に変えていく。そんな姿勢が、これからの地域の教育にも広がっていくことを願っています。